

# 他市町との連携について



質問者  
古谷 星工人 議員

令和元年第4回定例会の一般質問で、土佐原林道と接する秦野市との災害時の連携状況についてお伺いしたところですが、土佐原林道の太平洋ゴルフ場に接する秦野市側の部分において、ネクスコ中日本が地域貢献の一環として行った秦野市道20号線の拡幅改良工事が完成しました。

これは、執行部のご尽力があつたことだと思ってお礼を申し上げます。

寄の人は、秦野市への通勤や買い物等に出かける方も少なくありません。そういったことを考えると土佐原林道、秦野市道20号線の拡幅がさらに重要になり、特に災害時な

どは寄地区の孤立を防ぐためにも有利になるとおもいます。

次のことについてお伺いします。

- (1) 他市町との連携という観点から、秦野市においても何かしらの動きがあるのか。
- (2) 土佐原林道の今後について



土佐原林道

**A**

## 土佐原林道、早期に町道へ移管

回答 (町長)



(1) 秦野市道20号線の土佐原林道松田町境から秦野市方向に約240mがネクスコ中日本の地域貢献事業で拡幅工事が完了しました。

その先の秦野市道20号線は、三廻部地内まで道路改良に向けて秦野市で調査が始まります。

(2) 土佐原林道は、林地の境界確定や分筆登記が行われていますが、まだ町管理道路として移管には至っていません。

町移管までには安全で安心して通行できるように改良を求め、早期に町道として移管を実現するために県と連携を密にして取組んでいきます。

# 令和3年度予算においてコロナ禍で税収減等の影響、新松田駅周辺整備事業の町財政への影響は



質問者  
井上 栄一 議員

(1) 県内地方自治体においては、コロナ禍における当初予算への影響として税収等の大幅な減少を挙げていますが、町財政に対しての令和3年度以降の影響はどのようになるのか伺います。

(2) 令和3年度当初予算において新松田駅周辺整備事業のうち出発点となる北口駅前広場整備の詳細設計委託の予算が計上されました。

現在大規模事業として松田小学校建設事業が進行中でもあります。

また今後税収入等に対するコロナ禍の影響は予測が難しいと思われま。このような現状において、新松田駅整備事業という大規模事業を執行す

際の財政の健全性を担保する町財政への影響・将来負担を想定した結果等についてどのような財政指標や想定を出されたのか。

**A**

## 財政推計は広域整備事業費等見込んでいない

回答 (町長)



みを見込む。新松田駅周辺整備事業は、広場整備事業14億円、南北自由通路橋上駅舎は町負担分10億円、全体で15億円、集約施設(居住機能・商業機能の複合建築)25億円、合計で49億円という事業内訳を初めて示された。

コロナ禍による令和3年度の町税の税収の減少は、リーマンショック並

今回議会に示す財政推計には、現在1市5町広域で協議が進む資源循環型ごみ処理施設建設や足柄上衛生センターの整備計画、町の集会施設や学校など公共施設の管理計画は、現在、計画を見直し中であり、今後の建替え費用などこれから見込まれる事業費は、一切財政推計には見込んでいない。